

2017年11月16日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

JR浦和駅西口ビルが開業します！

JR東日本グループは、お客さま・地域の皆さまのニーズに対応し、魅力あるサービス・機能を駅に集積することで、「駅を中心とした魅力あるまちづくり」を推進しています。

このたび、2018年3月16日（金）にJR浦和駅西口ビルが開業いたします。JR浦和駅西口ビルは、商業施設「アトレ浦和 West Area」とフィットネスクラブ「ジェクサー・フィットネス&スパ浦和」の複合ビルとなっています。「アトレ浦和 West Area」は、(株)アトレ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：一ノ瀬 俊郎）「ジェクサー・フィットネス&スパ浦和」は、(株)ジェイアール東日本スポーツ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：江藤 尚志）が運営します。

また、JR浦和駅西口ビルの開業にあわせて、東西連絡通路と西口中ノ島バスターミナルを接続し、バリアフリールートを確認する「浦和駅中ノ島地下通路」が開通します。（さいたま市事業）

なお、地下通路では、さいたま市、浦和レッドダイヤモンドズ（株）（以下、浦和レッズ）による「サッカーのまち 浦和」をはじめとした地域の情報発信に協力します。

1 JR浦和駅西口ビルの開業について

(1) 開業日

2018年3月16日（金）

(2) 概要

施設名：JR浦和駅西口ビル
所在地：埼玉県さいたま市浦和区高砂1丁目
構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造
階数：7階建
1～4階「アトレ浦和 West Area」
5～7階「ジェクサー・フィットネス&スパ浦和」

延床面積：約7,400㎡

駐車台数：64台（南駐車場：37台、浦和パーキングセンター：27台）

駐輪台数：532台（南駐輪場：73台※自動二輪20台含む、北駐輪場：459台）

※駐車場・駐輪場は、高架下商業施設と共用となります。



全体配置図



外観イメージ図

(3) 「アトレ浦和 West Area」 概要

運 営 会 社 : 株式会社アトレ

(本社:東京都渋谷区恵比寿4丁目1番
18号 恵比寿ネオナート6階

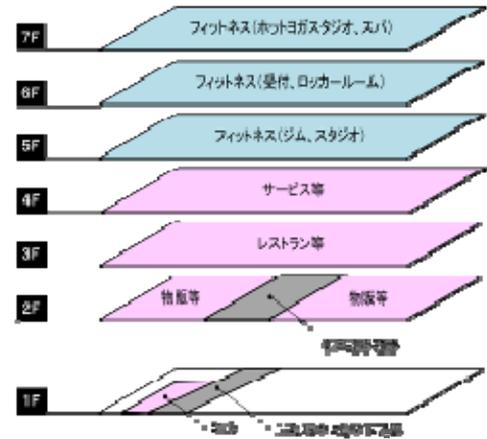
代表取締役社長 : 一ノ瀬 俊郎)

店 舗 面 積 : 約 1,900㎡

営 業 時 間 : 物販 10時~21時 / 飲食 11時~23時

※ショップにより一部異なります

概 要 : 食品、雑貨、レストラン、サービスなど多彩な
業種の計20店舗を展開し、日々の生活に彩
りを添える売り場を提案します。



フロア構成図

(4) 「ジェクサー・フィットネス&スパ浦和」 概要

運 営 会 社 : 株式会社ジェイアール東日本スポーツ

(本社:東京都豊島区南大塚3丁目33番地1号 JR大塚南口ビル7階

代表取締役社長 : 江藤 尚志)

店 舗 面 積 : 約 2,700㎡

営 業 時 間 : 平日 7時00分 ~23時00分

土曜 8時00分 ~22時00分

日祝 8時00分 ~20時00分

休館日 週1回 曜日未定

※トレーニングジム(5階)のみ5~25時
まで利用可能です。

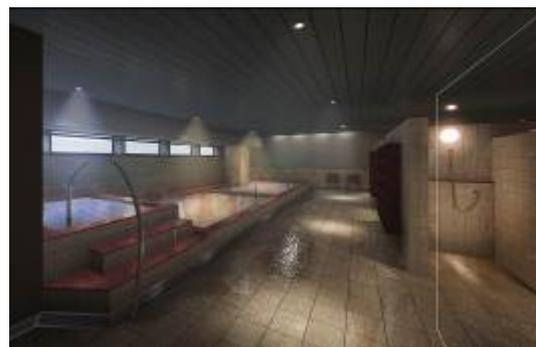
※営業時間は変更する場合がございます。

設 備 概 要 : トレーニングジム、スタジオ、大浴室等

トレーニングジムは早朝から深夜までのご利用が可能です。3面のスタジオのうち1面は女性専用の岩盤ホットヨガスタジオをご用意、浴室には人工炭酸泉やサウナを備えております。浦和駅周辺にお住まいの方、お勤めの方に快適なフィットネスライフをご提供します。



<フィットネスクラブ6階受付 イメージ図>



<フィットネスクラブ7階スパ イメージ図>



<フィットネスクラブ5階トレーニングジム イメージ図>

2 JR浦和駅西口ビル1階店舗及び「浦和駅中ノ島地下通路」について

浦和駅中ノ島地下通路に面したJR浦和駅西口ビル1階に、浦和を代表するプロサッカーチームである浦和レッズのオフィシャルショップ「レッドボルテージ(仮称)」がオープンします。オフィシャルグッズやマッチデープログラム等の販売を行います。

また浦和駅中ノ島地下通路では、さいたま市、浦和レッズによる「サッカーのまち 浦和」をはじめとした地域の情報発信に協力します。具体的には、通路内壁面の一部を活用し、浦和レッズがデジタルサイネージ機能によるエンターテインメント性のある空間の創出や、画面に触れることで知りたい情報が探せるタッチディスプレイの設置等を計画しています。映像・音響装置により、サッカースタジアムの臨場感や浦和のまちの情景などを表現することで、五感に訴える空間を目指します。

参考 浦和駅中ノ島地下通路概要
(さいたま市事業)

延長	約 54m
幅員	約 4m
エレベータ	1基

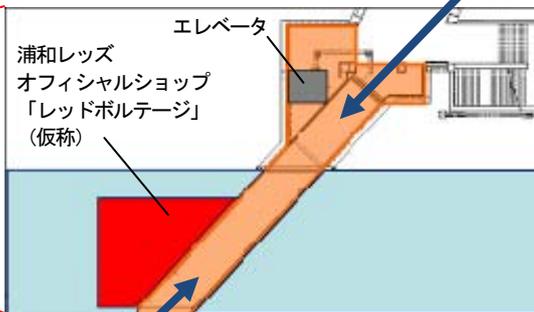


<タッチディスプレイ イメージ図>



■ JR開発範囲 ■ さいたま市整備範囲

位置図



拡大図



<映像装置 イメージ図>

※計画図、イメージ図は今後変更になる場合があります。